

デブレマルコス：アバイ溪谷の丘にある街

2010年4月 駐日エチオピア連邦民主共和国大使館

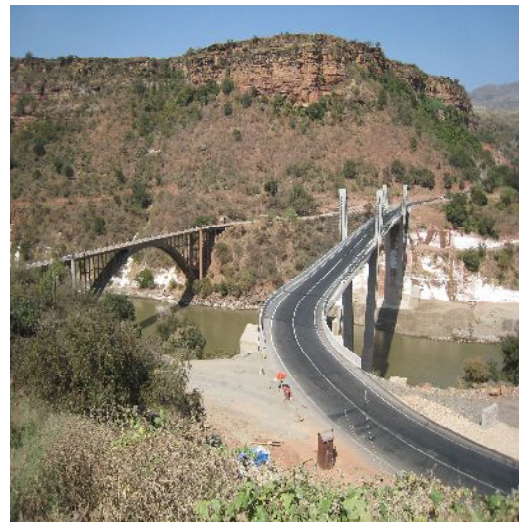
これまで3回にわたりグローバルでは、エチオピア全般と日本の姉妹都市を探しているエチオピア2都市を紹介しました。今回がグローバルでの最後の紹介になります。



デブレマルコス郊外の景観

今回は、日本との姉妹都市関係を探しているエチオピア3つめの都市、デブレマルコスを紹介します。デブレマルコスは1853年に設立された歴史ある街です。街の名前の起源はマンコレでしたが、聖マーク教会設立後、

当時統治者であったテクレ ハイマノット牧師がデブレマルコスという名前に変更しました。



アバイ溪谷に建設されたルネッサンス橋

デブレマルコスはエチオピアの首都アディスアベバから300km離れたアムハラ州に位置します。街はエチオピアまたアフリカ最長の川アバイ溪谷（ナイル溪谷）の丘の上にあります。アディスアベバと州都バハダールを結ぶ幹線道路はデブレマルコスを横断します。日本の無償資金援助で、

アディスアベバ-ゴハチオン-デジェンを結ぶ国道沿いのアバイ溪谷に橋が建設されました。



デブレマルコス中心街の景観

2007年国政調査によると、デブレマルコスの人口は 1,007,684 です。街の住人の大部分はアムハラの人々ですが、エチオピアその他の地方からの民族や人々がデブレマルコスに住んでいます。

人口のほとんどはキリスト教正統派です。よって 聖マルコス教会を含む歴史ある教会が多く存在します。これらの教会は街の魅力のひとつです。ま

た、イスラム信仰やその他のキリスト宗派が街にはあります。



聖マルコス教会

デブレマルコスの気候は温暖です。最低 10°C から 22°C の範囲です。過ごしやすい気温です。

デブレマルコスの人々は貿易、商業、交通コミュニケーション、農業等に従事しています。街は小規模産業が多くあるホームです。また、デブレマルコスは高等教育機関がいくつかあり街の名前にちなんだ本格的な大学もあります。



デブレマルコス大学

市政府はデブレマルコスの近代都市化のため、都心部のインフラやサービスの改善努力をしています。



デジェンセメント工場

それに応じて、市政府は民間セクターに街での投資を呼びかけ、産業開発の特別な区域も割り当てられています。

様々な投資活動の結果、現在、街は建設ブームです。

デブレマルコスは可能性ある日本の姉妹都市との協力関係の設立を願っており、都市開発や管理について重要な教訓を得ることを目的としています。

グローバルへの投稿記事の最後に、日本の都市の皆様へ互いの経験を共有し、文化交流を育むため、エチオピアの3都市との姉妹提携設立を呼びかけます。姉妹提携を通し、エチオピアと日本の関係をより強化する堅固な基盤が構築され、2姉妹国の人々間でより理解が深まることと信じています。